



小山 高正 議員

災害対策について

問 ①指定避難所である小中学校の設備等は適切であったか
②災害が発生した場合、避難所のグラウンドはどう使用するか③避難所グラウンドは水はけのよさが必要と考えるがどうか。

答（生活安全部長） ①設備は避難所としての利用を想定したものとへと転換するまでには至っていない。②主に避難者の駐車場であったが、長期避難となると

仮設テントの設置等さまざまな目的での使用が想定される。③避難所としての機能を考慮すると水はけがよいことが望まれる。



障がい福祉について

問 ①8050問題についてどのようなビジョンをもっているか
②この問題に必要な施設は現状足りているのか③兄弟間による日常の介護・介助によって、介護離職が発生した場合の支援策はあるのか。

公共の福祉について

問 商業施設等の優先駐車場の目的外利用者に対策はあるか

答（産業部長） 各商業施設での管理であり、把握していない。

《その他の質問》

・住民問題について



古川 一美 議員

車安全装置の補助金について

問 高齢者のアクセルとブレーキの踏み間違いとみられる事故が全国で多発している。①免許の自主返納を勧める以外に高齢ドライバーの安全についてどのような対策を考えているか②急発進を防ぐ安全装置を後づけした際の補助は考えているか。

答（生活安全部長） ①交通安全街頭キャンペーンをはじめ、高齢者世帯訪問、交通安全教室等

さまざまな機会で、警察署と連携をとりながら高齢運転者・歩行者に対し啓発活動に努めている。②国の状況や実施市町等の事業効果を踏まえ検討したい。



教科書採択について

問 教科書は子どもの考え方、人間形成に大きな影響を与える。特に歴史教科書は出版社により内容や表現に大きな違いがある。自虐史観からの脱却、日本人と

しての誇りを取り戻し、愛国心を育む歴史教育が重要と考える。①教科書採択の手順②採択基準、結果等の公表③中学校歴史教科書採択の考え方について伺う。

答（教育長） ①古河市は県の第11採択地区協議会に属している。協議会は教科書の調査研究を行う調査部会からの報告をもとに、慎重に協議し選定している。その結果を受け、市教育委員会を開催、教科書を採択している。②地区による共同採択であり、事務局に全ての記録を集約しているため、情報公開請求により閲覧できるが、市単独の公表は難しい。③ほかの教科と同様に協議会の選定結果に基づいて市教育委員会で協議、採択している。